

ハンドボール (財) 日本ハンドボール協会公式記録用紙

No. 42

No. (16名用)

スローオフチーム **秋田県**

A **愛知県** B **秋田県**

34 (副監督サイン) 16-9 (スコアラー) 21 (監督サイン)

A **山田駿介** B **森義則**

7m TC

大会名 **第67回国民体育大会男子3.清流国体**

平成24年10月6日(土) 場所 **下呂交流会館**

種別 **成年** 男・国 回戦 **第2回戦** 準決 決 リーグ

A 愛知県	警告	退場	失追	チームタイムアウト		
				前半	後半	
役員A 田中俊行						
役員B 鈴木美奈						
役員C 近藤和義						
役員D				得点		
				前半	後半 合計	
1 近藤 澄江				-	1	
2 鈴木 麻理				-	4	
3 伊藤 花				-	5	
4 福井 美樹				T	2	
5 高橋 球美				T	5	
6 鈴木 彩子				T	5	
7 細田 美子				F	2	
8 細田 彩子				F	3	
9 橋本 彩果				-	7	
10 上野 愛美				T		
11 山内 重久				T		
12 戸塚 絢子						
合計				3	4	16 18 34

B 秋田県	警告	退場	失追	チームタイムアウト		
				前半	後半	
役員A 森義則						
役員B 山本力						
役員C 阿部 節子						
役員D				得点		
				前半	後半 合計	
1 高橋 紗菜				F	7	
2 古川 智				F	3	
3 高橋 美里				-	5	
4 名田 紗貴				-	1	
5 佐藤 翔				-	3	
6 木村 悠				T		
7 中村 美帆						
8 高橋 里帆						
9 岩丸 泰未						
10 佐々木 成美						
11 佐藤 新花						
12 佐藤 沙衣子						
合計				3	1	9 12 21

タイムキーパー **山田駿介** スコアラー **田代 賢**

マッシュサイン **新田 真** 審判員サイン **堀江 成典** 審判員サイン **森 彰 琉生**

前半						後半					
A	結果	得点	時間	B	背番	A	結果	得点	時間	B	背番
11	1	1	00			7	11	3	42	6	6
11	2	2	04	1	2	7	18	5	04		
5	3	5	58		W 29	7	19	5	26	11	4
5	W	6	31			7	20	6	37		
4	W	7	31	2	0	5	21	7	30		
		8	54	3	0	5	22	8	59		
7	4	10	00			6	23	9	59		
11	5	10	38			3	24	11	09		
10	S	11	06			3	25	11	49		
		12	16	4	3	6	26	13	02		
10	6	14	11			6	27	13	55		
2	W	15	00	2	2	3	28	14	50		
8	7	15	58			9	29	15	24	13	4
		16	23	5	3	11	30	16	20		
7	8	16	58				31	17	55	14	2
8	9	17	54				32	18	31	15	6
		17	55				33	19	15		
		18	22	6	6		34	20	06		
		19	13	7	4		35	21	15		
11	16	20	20			2	36	22	15		
7	11	20	45			9	37	23	36		
7	S	21	17	8	2	9	S	23	36		
8	12	21	59	W	2	6	S	23	58	16	0/10
		23	51	9	3			24	51	17	4
11	13	24	54					26	37	14	2
		26	55	W	3			28	14	19	2
5	14	28	16			10	32	28	14	19	2
3	15	29	08					29	14	20	11
8	16	29	52	S	5			29	33		
		16	-	9		8	34	29	51	21	2
合計						34 - 21					

特記事項

ハンドボール

結果報告

No. 41

大会名	第67回 国民体育大会 ハンドボール競技				
競技日	10月6日(土)	試合記号	Ee	回戦	2回戦
種別	成年女子	会場	下呂市交流会館		
A(都道府県名)			B(都道府県名)		
愛知県			秋田県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
34	16	前半	9	21	
	18	後半	12		
		第1延長(前半)			
		第1延長(後半)			
		第2延長(前半)			
		第2延長(後半)			
		7mTC			

【 戦 評 】

記載者氏名

中村敏朗

強豪愛知県に若い秋田県が挑む楽しみな一戦は、秋田県のスローオフで始まった。開始一分に愛知県11番山内がサイドからのカットインで得点すると、秋田県2番古関がすぐさまミドルシュートで得点。対する愛知県は11番山内がまたもサイドから2点目を入れる。その後も攻防が目まぐるしく展開するが、どちらもパスミス、シュートミスが続出し、10分近く経過しても3対3のロースコア展開となった。愛知県7番細田のミドルシュート、11番山内の速攻により、ゲームを作るかと思われたが、秋田県も粘りカットからの速攻で3番高橋が得点を決める。しかし、愛知県は秋田県のミスを誘い、10番上野の速攻、8番阪本のポストシュート、7番細田のミドルシュートと着々と加点する。たまらず秋田県はタイムをとり、森監督が激をとばすと、6番木村、4番石田が連続得点し、キーパー高橋も好セーブを連発して監督の激に応える。20分を経過したころから、愛知県のディフェンスが機能し始め、組織的な守りから相手にミス誘い、速攻で得点を重ね、前半を16対9で終了する。特に愛知県8番阪本が攻守に渡る活躍が光っていた。

後半は、スタートから互いに点の取り合いとなり、両監督がいらいらする様子がみられた。先に試合を作ったのは愛知県だった。堅いディフェンスから得点を重ね、秋田県が13分にタイムを取ったときには、26対12と大きく点差がついた。この間愛知県トップの11番山内、サイドの3番伊藤が、攻守両面に光る活躍をみせた。また、6番鈴木のミドルシュートが効果的であった。対する秋田県は、20分過ぎに愛知県が2人続けて退場となった場面で、6番木村、4番石田、2番古関が連続得点し、追いつがったが、34対21で試合終了となった。

試合の最初はミスの連続で荒れた展開となったが、ディフェンスをかためてゲームメイキングをした愛知県に一日の長があったと感じさせる試合だった。